

青年中央会総会開催

さる6月2日、ルミエール華月殿において和歌山県中小企業青年中央会（野村壮吾会長 会員数22団体）の第24回通常総会が開催されました。

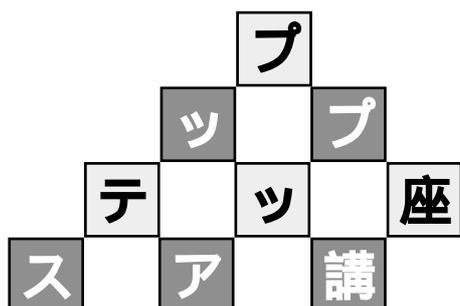
今回の総会では役員の変更が行われ、野村会長が再任されました。厳しい経済情勢が続く中、青年中央会のより一層の体制強化を図るため、野村会長の続投が会員全員から望まれたのです。野村会長は、今年の青年中央会では、ITに関することを積極的に取扱っていききたいと述べられました。

総会後は、合名会社「みや竹」代表社員の宮武和



広氏による講演会を開催。小さなITから始めよう～IT革命は心の革命～と題し、電子商店成功の秘訣を語っていただきました。「電子商店とはいえ、商いであることに変わりはない。顧客との良好な関係を保つこと、自社の強みを活かした効率的売買を行うことが大事」との弁には、青年部員の方々も共感されていました。また、懇親会で各青年部の自己紹介をステージで行い、青年部間の交流がより一層深まりました。





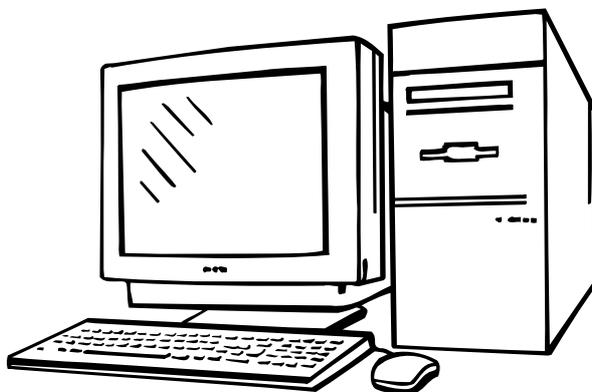
失敗しない パソコン購入術

TVの中の夢(？)のデジタル・ライフ

ここ数年、新聞でもテレビでも世の中上げてIT革命、IT革命とIT技術礼賛の風潮一色に覆われています。特にテレビのCMを見ているとデジタル・ビデオで撮った動画をいとも簡単にEメールで送ったり、町の小さな酒造工場に世界中からインターネットで注文が舞い込んだり、高精細なA4版ほどもあるサイズの写真があつという間にプリンターから印刷されて出てきたり、あるいはすぐバッテリーがなくなるはずのノートパソコンをケースにも入れずに持ち歩いてカフェテラスや公園でいきなりインタ

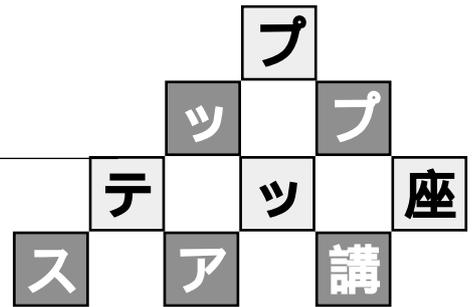
ーネットにつないだりと、現実とはかけ離れた夢のようなデジタル・ライフともいうべき姿が繰り返し繰り返し放映されています。

しかし、実際はどうでしょう。デジタル・ビデオで撮った動画をそのままパソコンに取り込むと5分あたり1GB(1000MB)という巨大なサイズのファイルになります。動画をEメールでやりとりするには双方がADSLなり、ケーブル・モデムなりの高速接続手段を持っているとしても、よほど画面サイズを小さくし、さらに1秒あたりのコマ送り数を少なく



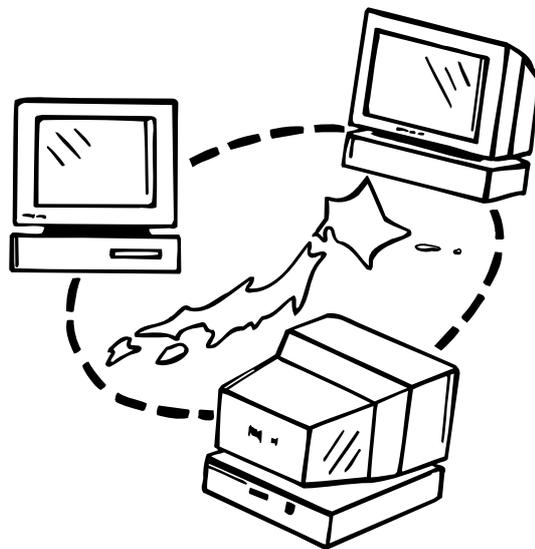
PART

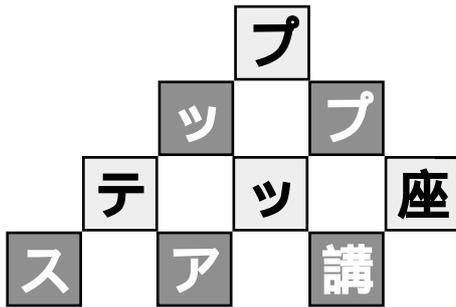
中小企業診断士 福本 恒夫



し、その上全編をわずか数十秒の動画にでも編集しない限りメール転送に膨大な時間がかかり現実的な方法とはいえません。そのままVHSテープにダビングして郵送するほうが送る方も受け取る方もよっぽどまともな方法です。また、お酒を海外に売るには法律（酒税法）のからみもあり現実に注文があっても簡単にはいかないそうです。それと、私はこれまでテレビ以外で現実にノート型パソコンを裸のまま小脇に抱えて持ち歩いている人など見かけたことはありません（落下事故で液晶画面が壊れると新品を買えるほどの修理代があるので、怖くてあんな真似を出来る人はいませんが、ほとんどのノートパソコンが1時間前後しかバッテリー駆動出来ない現

状で、予備のバッテリーも持たず、しかもインターネットに接続するには少なくとも携帯電話かPHSとカードで接続するなりなんらかの手順が必要な上、その電波状況も必ずどこでも良好というわけではないのに、そこらあたりの煩雑な事情はすべて割愛して夢のようなシーンを、さも当然のこのように映し出しています。あのようなCMを真に受けて今日も多くの人がパソコンを買って、そして悪戦苦闘した後で現実を知ってがっかりするのかと思うと大変心が痛みます。もちろんCMの内容が全くの絵空事とはいいいませんが……。

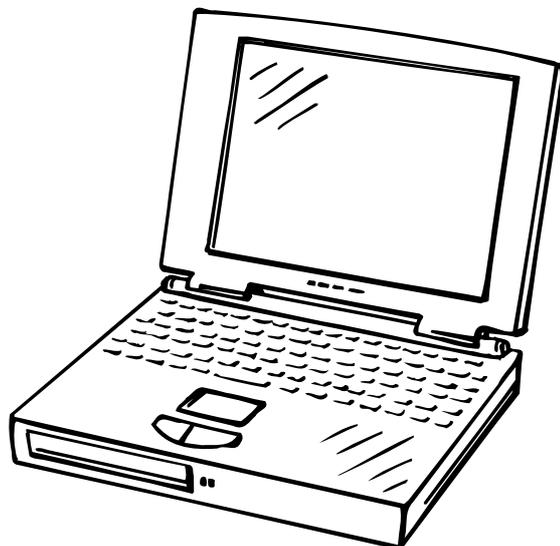


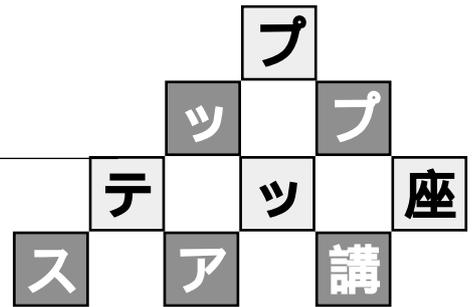


ノート型パソコンは簡単？

私の仕事は主に業務用コンピュータソフトの開発です。その関係上、顧客はもちろんのこと知人や友人からもパソコンを購入するならどれがいいかという相談をよく受けます。そして相談にくる人はもちろんテレビのCMをかなり真に受けて、半分夢見ごちの状態の人が大半です。残念ながら私がその人たちの相談に真摯に受け答えすればするほどその人たちの夢（幻想）を壊さざるを得ないのが現状です。相談を受けると真っ先に私が質問するのは「パソコン買って何をしたいの？」です。するとほとんどの人が、「とりあえずインターネットとワープロかな。

あと出来たら年賀状も」と、まるで居酒屋で「とりあえずビールと枝豆、それと焼き鳥もね」というようなノリで答えます。「本当にそれだけ？表計算とかデジカメとかMP3は？」と聞いても「何それ？そんなの必要ないよ。」と口を揃えていいます。「ほんとにスキャナとか写真編集とかCD作成とか必要ない？」と重ねてききますが、「そんなことするつもりないから、手頃な機種を教えてよ」。そしてお決まりの文句が「それと出来るだけ簡単なのがいいからノート型でいいよ」です。このセリフを聞くと、ああ、また彼（彼女）の勘違いをひとつひとつ根気よく覆



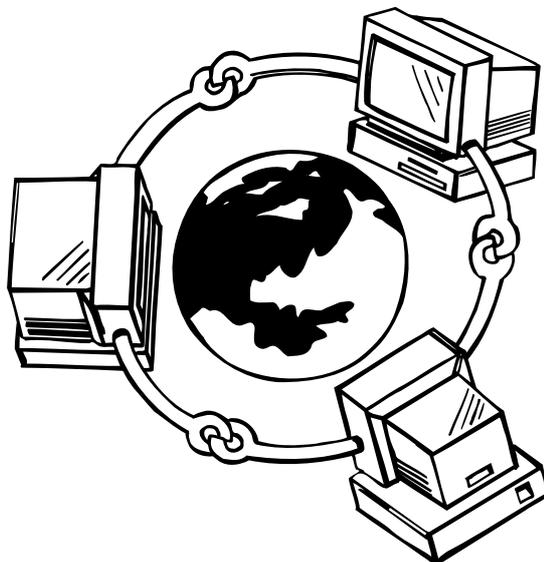


して夢（幻想）を壊してあげなきゃならないのかと
暗い気持ちになります。

一度でもパソコンのチラシ広告をじっくり見たり、
量販店やスーパーのパソコン売り場へ足を運んだ人
ならノート型パソコンの方が据え置き型（デスク
トップ型やタワー型）より相対的に値段が高いことぐ
らいはわかっているはずですから、このようなこと
をいう人はそんな予備知識さえも持たず、テレビC
Mの幻想だけを抱いて、具体的なことについてはま
ったくの白紙状態で、私に全権委任のつもりで相談
（？）に来ているのです。

特にこれから初めてパソコンを買おうという人は、
自分が何をしたいかということが明確でない分だけ、
後でいろいろ機能を追加出来るよう拡張性の高いも

の方が安全です。その点ノート型パソコンは、据
え置き型に比べて拡張性に乏しい上、各メーカーに
よってキーボードの配列も違ったり、拡張に際して
も汎用的な周辺機器が使えない場合があったりと、
使い勝手はあまりよいとは云えません。また、液晶
画面も長時間連続作業にはつらいものがあります。
ノート型のメリットは「可搬性」と「省スペース」
です。どうしても持ち歩く必要がない限り、ノート
型は避けた方が賢明です。極端な云い方をすれば、
すでにメインの据え置き型マシンがあり、それを十
分に使いこなしている人が、2台目あるいは3台目の
サブ・マシンとしてノート型パソコンを買うものだ
と考えた方がいいでしょう。



循環型社会の形成とグリーン購入法

21世紀の日本を循環型社会に変えていくため昨年5月に「循環型社会形成推進基本法」が制定され、ライフスタイルや経済活動を早急に見直すことによって、天然資源の消費を抑制し環境への負荷を低減するための様々な策が講じられています。

その環境対策のひとつとして、今年4月から国や地方自治体に、環境負荷に配慮した製品の購入を求め、需要側から循環型社会の形成を促進することを目的とした「グリーン購入法」が施行されました。

循環型社会とは？

今、求められているのは、ライフスタイルや経済活動を早急に見直し、天然資源の消費が抑制され、環境への負荷が低減される社会の追求です。

今すぐ、始めましょう、次のこと。

何よりも「ゴミを出さない」こと

出てしまったゴミは「できるだけ資源として使う」こと

どうしても使えないゴミは「きちんと処分する」こと

資源投入

経済活動での天然資源の消費を抑制します。

生産 (製造・流通等)

1 番目：発生抑制

使えるモノでも捨てていませんか？

長持ちするモノを作ること、モノを大事に長く使うことが大事です。

消費・使用

廃棄

2 番目：再使用

使い終わったものでも、繰り返して利用を！

3 番目：リサイクル

再使用できないものでも、資源としてリサイクルを！

4 番目：適正処分

処分するのは、どうしても使えないものだけです。そのときは、きちんとした処分を！

処理 (焼却、再生等)

埋立処分

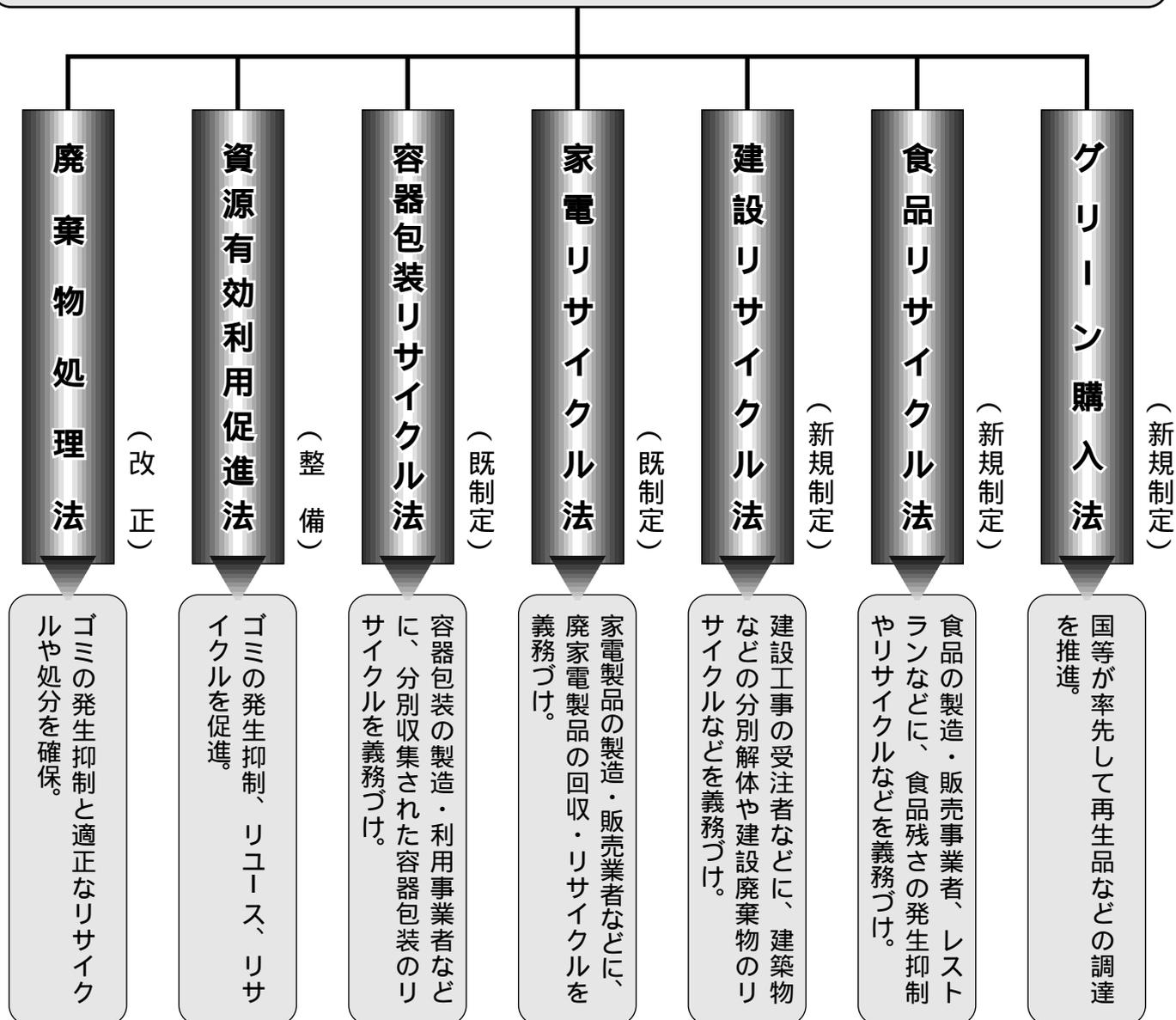
21世紀の日本を「循環型社会」に変えていくため、平成12年5月に「循環型社会形成推進基本法」が制定されました。

合わせて廃棄物処理法の改正など5つの個別の法律も整備されました

「循環型社会形成推進基本法」に合わせて、これら法律を一体的に運用することにより、循環型社会の形成に向けて実効ある取組を進めていきます。

環境基本法

循環型社会形成推進基本法 (基本的枠組み法)



グリーン購入法の 仕組み

正式名称：国等による環境物品等の調達に関する法律

本法の目指すもの

本法では、需要面から、環境負荷の少ない循環を基調とした社会の構築を図るため、国、地方公共団体などの公的部門における環境負荷低減製品などの調達を推進するための仕組みを設ける。合わせて、環境負荷低減製品の情報を提供するなどの措置を講じる。

ポイント

- ・国会、裁判所、各省、特殊法人など国の各機関は、調達方針を作成し環境にやさしい製品の購入に努める。
- ・毎年、調達実績を環境大臣に報告する。
- ・地方自治体は努力義務として毎年度、調達方針を作成する。

目的（第1条）

環境負荷の低減に資する物品・役務（環境物品等）について、

- ① 国等の公的部門における調達の推進 環境負荷の少ない持続可能な社会の構築
- ② 情報の提供など

国等における調達の推進

「基本方針」の策定（6条）

調達品目およびその調達推進の基本的方向、特定判断の基準など各機関が調達方針を作成する際の基本的事項などについて定める。

国等の各機関（第7条）

（国会、裁判所、各省、独立行政法人等）

毎年度「調達方針」（特定調達物品等およびそれ以外の環境物品等の調達目標等について定める）を作成・公表

調達方針に基づき、調達推進

調達実績の取りまとめ・公表
環境大臣への通知

環境大臣が各大臣等に必要な要請（第9条）

地方公共団体

（第10条）

毎年度調達方針を作成
調達方針に基づき
調達推進
（努力義務）

環境調達を理由として、物品調達の量を増やすことにならないよう配慮（第11条）

事業者・国民

（第5条）

物品購入等に際し
できる限り、
環境物品等を選択
（一般的責務）

情報の提供

製品メーカー等
(第12条)

製造する物品等について適切な環境情報の提供

環境ラベル等の
情報提供団体
(第13条)

科学的知見、国際的整合性を踏まえた情報の提供

国(政府)

製品メーカー、環境ラベル団体等が提供する情報を整理、分析して提供(第14条)適切な情報提供体制のあり方について引き続き検討(附則第2項)

特定調達品目およびその判断の基準等 (全101品目)

分野

特定調達品目

判断の基準

紙 類

情報用紙、印刷用紙、
衛生用紙(トイレットペーパー)

古紙配合率
白色度 等

納入印刷物

納入印刷物

文具類

シャープペンシル、ボールペン、はさみ、
のり、ファイル、バインダー等4.9品目

再生材料(再生プラスチック、間伐材等)
の使用等

機器類

いす、机、棚、黒板等8品目

O A 機器

コピー機、コンピュータ、プリンタ、
ファクシミリ等7品目

家電製品

冷蔵庫、エアコン、テレビ受信機、
VTR等6品目

エネルギー消費効率等

照 明

蛍光灯照明器具、蛍光管

自 動 車

低公害車(天然ガス自動車、ハイブリッド自動車等)、
その他の自動車

排出ガス、燃費 等

制服・作業服

制服、作業服

インテリア寝装

カーペット、カーテン、毛布

ペットボトル再生樹脂の使用等

作業用手袋

作業用手袋

設 備

太陽光発電システム、燃料電池、
太陽熱利用システム

公 共 工 事

公共工事
[1]再生資材等(再生木質ボード、タイル、混合セメント等)
[2]建設機械(排出ガス対策型、低騒音型)

役 務

省エネルギー診断

会員だより

第15回和歌山県家具産地展が、5月29日
和歌山ビッグ愛で開催されました。

当会会員である和歌山県家具工業協同組合
の主催のもと、和歌山県内の家具業者30社
が出展。「新たな世紀への創作提案」と銘打っ
た今回の家具展では、伝統家具のみならず最

近の流行を採り入れた新作家具も多数展示さ
れていました。

紀州桐筆筒協同組合では、平成12年度販売
促進モデル事業においてデザイン開発した家
具を出展し、来場者の注目を集めていました。



全国大会開催のご案内

第53回中小企業団体全国大会が長野市で開催されます。

日 時 平成13年10月25日(木)
10:15~13:00

場 所 長野市スポ - ツアリ - ナビックハット

大会テ - マ 「連携・創造・挑戦 新世紀に翔け中小企業」

大会参加を兼ねた独自の旅程を企画致しました。ぜひご参加下さい。

10月23日(火) 金沢市加賀友禅視察

10月24日(水) 美女平・黒部湖(黒部ダム)

10月25日(木) 全国大会に参加

(全国大会参加料6,000円は中央会で負担)

参加料金 73,000円(1名)

お申し込み及び詳細は中央会総務課迄

TEL 073-431-0852 FAX 073-431-4108



会員HP紹介

和歌山県漆器商工業協同組合

〒642-0001 和歌山県海南市船尾222番地 TEL073-482-0322
 URL <http://www.chuokai-wakayama.or.jp/sikki-k/>



紀州漆器の伝統工芸品としてのサイトとして多彩な情報発信をしています。
 紀州漆器の商品検索などが出来るほか、紀州漆器のオンラインショッピング、漆器豆知識など楽しいホームページです。

和歌山県私塾協同組合

〒640-8322 和歌山市秋月198-6 田原ビル内 TEL073-473-5372
 URL <http://www.chuokai-wakayama.or.jp/wajyuku/>



昭和60年4月に発足して以来、今日までの組合のあゆみをはじめ、組合員さんそれぞれの塾の対象学年・教科・指導方針・特色を掲載しています。

平成12年度の中央会事業により16の会員組合がホームページを開設しました。
このページでは毎月4組合ずつホームページアドレスとトップページの紹介をしていきます。

和歌山総合コンサルタント協同組合

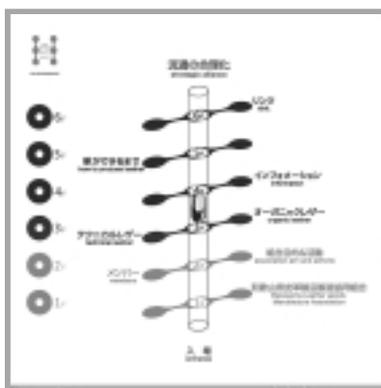
〒649-6322 和歌山市和佐関戸122-2 ラブリーパーク2F TEL073-477-3506
URL <http://www.chuokai-wakayama.or.jp/wgcc/>



和歌山総合コンサルタント協同組合（WGCC）は、構成メンバーに中小企業診断士・社会保険労務士・一級建築士・税理士・行政書士と各分野のエキスパートを擁しており、それぞれ専門分野の業務内容等をホームページで紹介しています。

和歌山県皮革製品製造協同組合

〒640-8124 和歌山市雄松町6丁目21-9
URL <http://www.chuokai-wakayama.or.jp/hikaku/>



活動概要
当組合より各種革製品を製造販売しております。革製品は、原料の質によって品質に大きな差が生じます。当組合は、原料の質を厳格に管理し、品質の高い革製品を提供しております。

主要事業
皮革製品の製造・販売

目的の活動
当組合は、革製品の製造・販売を通じて、革製品の品質向上を図るとともに、革製品の普及を図ります。また、革製品の製造・販売を通じて、革製品の生産者の利益を確保し、革製品の生産者の生活の安定を図ります。

皮革のできるまでの工程をわかりやすく説明しています。また、展示会情報のページでは、香港レザーフェアのレポートがあり、原革の相場、皮革の今年の流行などが掲載されています。

情報連絡員調査

5月分

DI (ディフュージョンインデックス) 値
 DI 値は景気が上向きか下向きかを表す数値です。
 DI 値 = 増加(好転)割合 - 減少(悪化)割合
 DI 値 > 0 ... 景気上向き
 DI 値 = 0 ... 景気横ばい
 DI 値 < 0 ... 景気下向き

業界景況10ポイント悪化

前年同月比の景気動向

増加・好転↑ 不変→ 減少・悪化↓

業種		項目	売上高	収益状況	資金繰り	業界景況
製造業	食品		↓	↓	→	↓
	繊維同製品		↓	↓	↓	↓
	木材木製品		↓	↓	↓	↓
	出版印刷		↓	↓	→	↓
	化学ゴム		↓	→	→	→
	窯業土石製品		↓	↓	↓	↓
	鉄鋼金属		↑	↑	↑	→
	その他		↓	↓	↓	↓
非製造業	卸売業		↓	↓	↓	↓
	小売業		↓	↓	↓	↓
	商店街		↓	↓	↓	↓
	サービス業		↓	↓	↓	↓
	建設業		↓	↓	↓	↓
	運輸業		→	↓	↓	↓
DI 値			- 65.0	- 67.5	- 47.5	- 70.0

(情報連絡員40名のうち回答数40名 回答率100%)

総評

前年同月比における「業界景況」判断指数(DI値:景気動向指数)は、マイナス70.0ポイントであり、同4月調査と比べて10.0ポイント悪化した。

同4月調査と比べ、「売上高」は13.7ポイント悪化、「収益状況」は10.0ポイント悪化、「資金繰り」は2.5ポイント悪化した。

5月の調査では業界景況に関して、情報連絡員40名のうち、「不変」との回答は10名、「悪化」との回答は29名で、「好転」との回答は1名であった。

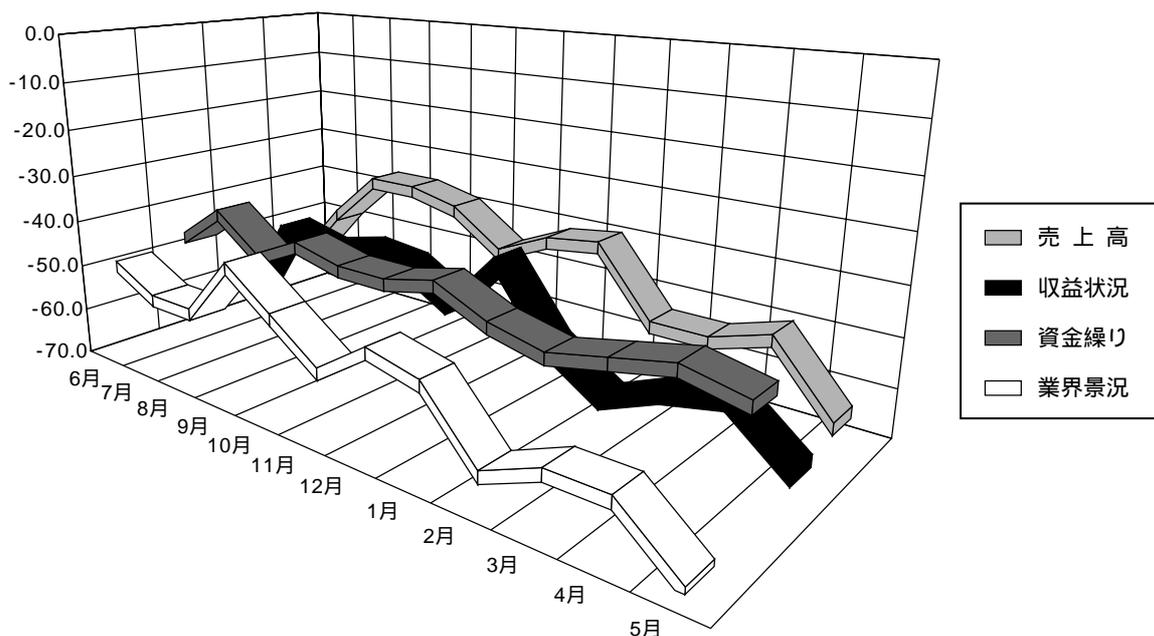
● 製造業 ●

繊維・同製品	これから冬物シーズンに入ってくる頃であるが、見通しとしては非常に厳しい。見本出し等行っているが商談が決まらず、生産の立ち上がりも遅くなりそうである。（織物）
	先月に比べ製品の動きが悪く、企業によりダメージの強弱が目立つ。輸入製品の増加が相変わらず続き、業界の景気は底割れしそう。（手袋）
木材・木製品	住宅需要の変化又低価格住宅の進出により、製品単価の値引き要請は相変わらず厳しい。（建具）
	プレハブメーカーの製品を作っている企業は、割合忙しくしていますが、単価は安くなるばかりです。（建具）
窯業・土石製品	地域により出荷量がかかなり落ち込んでいるところが目立つ。（生コン）
漆器製造業	漆器業界は概ね5～8月の夏期が一年のうち一番暇な時期です。（漆器）

● 非製造業 ●

小売業	景況感極めて悪い。他業界（建築・木材等）の景気悪化の影響も受け、全体的に低価格化の傾向。（青果卸）
	全般的に物は安くなっている感じがします。その分競争力のない店、固定客の少ない零細小売商店は厳しいと思います。（和歌山市）
商店街	空店に次々と入店者があるが、最寄品や飲食が多く、街が広域型から近隣型に移行している。最近鮮魚店が開店、好調の様子。ラーメン屋もできた。（和歌山市）
サービス業	旅館市場はあらゆるノウハウを駆使して生き残りを賭け努力していますが、残念ながら5/25串本町の中堅旅館が倒産して、各所では戸惑いを隠せぬ状況です。（旅館）
建設業	価格競争激化、歯止めかからず。（電気工事）
運輸業	GWの為前月比は全体として悪い。又前年比も良くない。輸送数量が少し減少している。鉄鋼・日用雑貨・食品とも悪い。またJA関係についても輸入品に押されてきている。（和歌山市）

年間DI値（前年同月比）の推移



ホームページ作成組合 を 募集します

本会では、インターネットを通じて、組合等の情報発信機能を強化し、出会いの機会の拡大を図ること等を目的とした中小企業情報創造発信強化支援事業を実施しております。平成13年度も本事業を利用してホームページ作成希望の組合等を募集します。

1. 助 成

200,000円（消費税別）を限度として、ホームページ制作費の2 / 3を助成します。

2. 助成組合数

助成組合数は、概ね10組合です。

多数応募があった場合は、より緊急度の高いものを対象組合等として選定します。

申込締切日は7月末日です。

3. ホームページの開設形態

中央会のインターネットサーバーにホームページを開設することを原則とします。

4. 事業の内容

(1) ホームページ作成

ホームページ企画制作に係る委託先業者の選定を組合に委任します。委託先とは和歌山県中央会が契約します。

(2) 研修会

ホームページの更新等について研修会を開催

5. そ の 他

中央会はインターネット接続サービスを行いません。従って組合等がインターネットに接続するためには、いずれかのプロバイダに加入していただく必要があります。

組合ホームページ作成希望及び問い合わせは総務課までご連絡下さい。

ホームページ作成組合 を 募集します

本会では、インターネットを通じて、組合等の情報発信機能を強化し、出会いの機会の拡大を図ること等を目的とした中小企業情報創造発信強化支援事業を実施しております。平成13年度も本事業を利用してホームページ作成希望の組合等を募集します。

1. 助 成

200,000円（消費税別）を限度として、ホームページ制作費の2 / 3を助成します。

2. 助成組合数

助成組合数は、概ね10組合です。

多数応募があった場合は、より緊急度の高いものを対象組合等として選定します。

申込締切日は7月末日です。

3. ホームページの開設形態

中央会のインターネットサーバーにホームページを開設することを原則とします。

4. 事業の内容

(1) ホームページ作成

ホームページ企画制作に係る委託先業者の選定を組合に委任します。委託先とは和歌山県中央会が契約します。

(2) 研修会

ホームページの更新等について研修会を開催

5. そ の 他

中央会はインターネット接続サービスを行いません。従って組合等がインターネットに接続するためには、いずれかのプロバイダに加入していただく必要があります。

組合ホームページ作成希望及び問い合わせは総務課までご連絡下さい。

ジェンダーフリー大賞

あなたのまちのジェンダーフリーに積極的に取り組んでいる

個人・団体・事業所
を推せんしてください！（自薦OK！）

あした
～男女共生社会の未来へ～

平成11年6月に「男女共同参画社会基本法」が施行され、男女が社会のあらゆる分野に平等かつ対等に参画し、その個性と能力が十分に発揮できる男女共生社会の実現に向けた積極的な取り組みが求められています。

この男女共生社会を実現するためには、家庭・学校・地域・職場等の中でのジェンダ-（社会的・文化的につくられた性差）に気づくことが必要です。

和歌山県男女共生社会推進センターでは、ジェンダ-フリー-（固定的な性別役割分担意識等の撤廃）社会の実現に積極的に取り組み、実践している個人、団体、事業所の表彰を行います。

たとえば・・・

個人では

- ・男性、女性という固定観念にとらわれず、家事、育児、介護、地域活動に取り組んでいる
- など

ベストパーソン賞
2個人

事業所では

- ・昇進の機会は男女とも平等である
- ・男女に関係なく個人の能力を発揮できる
- ・男女とも育児・介護休業等が取りやすい
- など

ベストオフィス賞
2事業所

団体では

- ・学校や地域のグループ・団体の長や役員は男女にこだわらず就ける
- ・男女の区別なく積極的に活動に参加している
- など

ベストグループ賞
2団体

締め切り
7月31日
(火)

募集方法

推せん用紙に必要事項を記入し、問い合わせ先まで送付してください
推せん用紙は、センター及び各振興局県民行政部総務課にあります

申込み・問い合わせ先

和歌山県男女共生社会推進センター “りいぶる” 啓発課

〒640-8319 和歌山市手平二丁目1-2 和歌山ビッグ愛 9階 TEL 073-435-5245 FAX 073-435-5247



ビジネス ズームアップ

毎日放送 MBS 土曜の朝6:45~7:00

7/14

【企業レポート】

“一品料理”の金型を短納期対応で受注拡大

【ワンポイント情報】

環境・安全等対策関連講習会について

7/28

【企業レポート】

時代先取り企業！環境保全・省エネ機器で世界に飛躍

【ワンポイント情報】

中小企業庁広報事業の紹介について

7/21

【企業レポート】

下請婦人服メーカーの安全・機能性追求ファッション

【ワンポイント情報】

中小企業庁広報事業の紹介について

8/4

【企業レポート】

「技」と「IT」の融合！高技術5軸切削加工に挑む企業

【ワンポイント情報】

中小企業倒産防止共済制度について

ご寄稿のお願い

「中央会わかやま」では、毎月、会員の皆様方に役立つ情報を提供することを目指しております。本誌に関する様々なご意見、ご希望、又イベント情報など当会までお知らせ下さい。

和歌山県中小企業団体中央会
情報調査課

〒640-8566 和歌山市西汀丁26番地
和歌山県経済センタ - 7階
TEL 073-431-0852
FAX 073-431-4108

Eメールアドレス

info@chuokai-wakayama.or.jp

火災共済

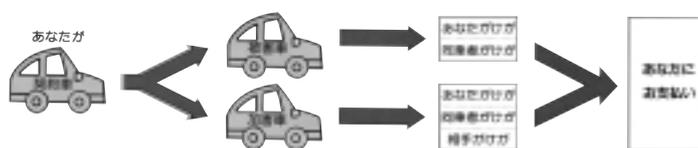
より安い掛け金！
より早い支払い！
より簡単な手続き！



和歌山県火災共済協同組合

自動車事故見舞金共済

契約者を救う他に類のない共済制度です。
強制保険 } とは全く関係なく全て契約者（加
任意保険 } 害者・被害者）に支払われます。



和歌山県中小企業共済協同組合

問合せ先

和歌山市西汀丁26番地

TEL (073) 431-3288 (代)

中央会共済制度

マキシムR（逡増定期保険）

損金で落とししながら有退時の役員退職金の準備が出来ます

総合保障プラン

集団割引なのでどこよりも安い掛金で、高額保障・高額医療保障

年金共済（拠出型企業年金保険）

高齢化社会に備え、老後生活資金が準備できます（個人年金保険料控除適用可）

特定退職金共済制度

大企業なみの退職金制度の確立で、優秀な人材の確保を

共済受託会社

三井生命保険相互会社

和歌山支社 和歌山市北汀丁7番地

TEL 073-431-5231
FAX 073-423-7017